

プレスリリース

2017年10月17日
セントラル野球連盟
パシフィック野球連盟
スカパーJSAT株式会社

9・10月度「スカパー！サヨナラ賞」受賞選手発表

セントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー！サヨナラ賞」(協賛:スカパーJSAT株式会社)の9・10月度受賞選手が決定いたしました。受賞選手には、スカパーJSAT株式会社よりトロフィーと賞金 30 万円が贈られます。

～ セントラル・リーグ 受賞選手 ～

安部 友裕
(広島東洋カープ)
初受賞

安部選手は、9月5日(火)マツダスタジアムで行われた対阪神タイガース21回戦、6対7で迎えた9回裏一死二塁の場面で右中間へ劇的なサヨナラ本塁打を放ちました。

首位攻防戦となったこの試合は、広島東洋が初回に2点を先制しますが、その後すぐに同点に追いつかれ、3回には逆転を許します。その後、安部選手のタイムリーなどで逆転に成功するなど、7回終了までに両チームで17安打と激しい打ち合いのシーソーゲームとなりました。広島東洋は、9回表に味方投手が2点本塁打で逆転を許し、1点ビハインドで9回裏の攻撃へと入ります。野間選手の安打の後、安部選手に打席が回ると、2ボール1ストライクからの4球目を右中間スタンドへ運び、劇的な逆転サヨナラ2点本塁打となりました。安部選手はこの日、サヨナラ本塁打を含め3安打5打点の大活躍。この試合の勝利でマジック12が再点灯し、優勝に突き進むチームに勢いを付けました。安部選手は、これが自身初のサヨナラ本塁打となります。

～ パシフィック・リーグ 受賞選手 ～

A. デスパイネ
(福岡ソフトバンクホークス)
初受賞

デスパイネ選手は、9月3日(日)福岡 ヤフオク!ドームで行われた対東北楽天ゴールデンイーグルス21回戦、0対0で迎えた9回裏、二死一、二塁の場面でセンター前へサヨナラ安打を放ちました。

この試合は福岡ソフトバンク・和田、東北楽天・則本の両先発投手の好投で8回を終えて両チーム無得点。福岡ソフトバンクは9回表、3番手・モイネロ投手が打者3人、無失点で切り抜けると、9回裏一死から今宮選手がセンター前ヒットで出塁。中村晃選手の犠打、柳田選手の故意四球で二死一、二塁となった場面でデスパイネ選手が登場。5回裏の第2打席、7回裏の第3打席でも安打を放っていたデスパイネ選手は、この場面でも初球をセンター前へ運び、チームに劇的なサヨナラ勝利をもたらしました。デスパイネ選手のサヨナラ打は、千葉ロッテ在籍時の2016年5月15日(左安打)、福岡ソフトバンクに移籍した今年4月21日(中犠飛)に続き、来日4年目で3度目となりました。

月間「スカパー！サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打等を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー！は、2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」(※トップ&リレー、録画放送を含む)を掲げており、「試合終了最後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー！」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打等を放った選手に贈られる賞として「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。

(参考)過去の受賞選手

【月間スカーパー！サヨナラ賞】

2012年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月度	中村 紀洋 (DeNA)	田中 賢介 (日本ハム)
5月度	森野 将彦 (中日)	A.バルディリス (オリックス)
6月度	和田 一浩 (中日)	M.ホフパワー (日本ハム)
7月度	石原 慶幸 (広島)	柘田 慎太郎 (楽天)
8月度	阿部 慎之助 (巨人)	柳田 悠岐 (ソフトバンク)
9月度	新井 良太 (阪神)	松井 稼頭央 (楽天)

2015年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月度	平田 良介 (中日)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
5月度	福留 孝介 (阪神)	中川 大志 (楽天)
6月度	井端 弘和 (巨人)	吉田 裕太 (ロッテ)
7月度	藤井 淳志 (中日)	中村 剛也 (西武)
8月度	坂本 勇人 (巨人)	柳田 悠岐 (ソフトバンク)
9月度	中村 悠平 (ヤクルト)	B.レアード (日本ハム)

2013年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月度	福留 孝介 (阪神)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
5月度	畠山 和洋 (ヤクルト)	浅村 栄斗 (西武)
6月度	M. マートン (阪神)	高橋 信二 (オリックス)
7月度	丸 佳浩 (広島)	嶋 基宏 (楽天)
8月度	長野 久義 (巨人)	浅村 栄斗 (西武)
9月度	石原 慶幸 (広島)	片岡 治大 (西武)

2016年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月度	杉山 翔大 (中日)	吉村 裕基 (ソフトバンク)
5月度	坂本 勇人 (巨人)	井口 資仁 (ロッテ)
6月度	鈴木 誠也 (広島)	B.レアード (日本ハム)
7月度	筒香 嘉智 (DeNA)	B.レアード (日本ハム)
8月度	脇谷 亮太 (巨人)	森 友哉 (西武)
9月度	ギャレット (巨人)	細谷 圭 (ロッテ)

2014年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月度	B.エルドレッド (広島)	A.ジョーンズ (楽天)
5月度	梵 英心 (広島)	加藤 翔平 (ロッテ)
6月度	嶺井 博希 (DeNA)	今宮 健太 (ソフトバンク)
7月度	福留 孝介 (阪神)	斉藤 彰吾 (西武)
8月度	J. ロペス (巨人)	田村 龍弘 (ロッテ)
9月度	T. ブランコ (DeNA)	松井 稼頭央 (楽天)

2017年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月度	鶴久森 淳志 (ヤクルト)	聖澤 諒 (楽天)
5月度	荒木 貴裕 (ヤクルト)	駿太 (オリックス)
6月度	亀井 善行 (巨人)	福田 秀平 (ソフトバンク)
7月度	大松 尚逸 (ヤクルト)	J. アマダー (楽天)
8月度	宮崎 敏郎 (DeNA)	栗山 巧 (西武)
9・10月度	安部 友裕 (広島)	A. デスパイネ (ソフトバンク)



(参考)過去の年間大賞 受賞選手

【スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞】

受賞年	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
2009年度	亀井 義行 (巨人)	井口 資仁 (ロッテ)
2010年度	天谷 宗一郎 (広島)	小久保 裕紀 (ソフトバンク)
2011年度	長野 久義 (巨人)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
2012年度	和田 一浩 (中日)	中田 翔 (日本ハム)
2013年度	長野 久義 (巨人)	浅村 栄斗 (西武)
2014年度	福留 孝介 (阪神)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
2015年度	雄平 (ヤクルト)	柳田 悠岐 (ソフトバンク)
2016年度	鈴木 誠也 (広島)	吉村 裕基 (ソフトバンク)